

授業改善推進プラン（教科 英語科）

昨年度の授業改善推進プランの成果と課題

1年	2年	3年
<p>成果 音読指導を通して、音声変化や使われ方を意識しながら語彙を習得できた。</p> <p>課題 内容を確認しながら情報を正確に聞き取り、適切に応じる力に課題がある。</p>	<p>成果 教科書等の既習の英文を活用して伝えたい内容を表現する力が付いた。</p> <p>課題 概要や要点をとらえ、読解のスピードを上げていくことに課題がある。</p>	<p>成果 「即興性をもって話す活動」を通して、瞬時に考えて話す力が付いた。</p> <p>課題 まとまりのある英語を聞きその内容の要点を理解することに課題がある。</p>

学年毎の課題分析	学 年	生徒の実態	学力調査、授業アンケート等を受けての具体的な授業改善策	
			第1回	第2回
			1 年	<ul style="list-style-type: none"> ・話す活動、聞く活動に意欲的に取り組む。 ・書く活動については、得意な生徒とそうでない生徒がはっきりしている。
2 年	<ul style="list-style-type: none"> ・真面目に授業を受けているが、受け身的な感じがする。自分から表現する力を育成する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTとのTTの時には、なるべく生徒から話す機会を設定する。 ・宿題にはきちんと取り組むので、今後は作文を宿題として発表活動を学校で行う形式をとりたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTとの会話を通して、表現する力が付いてきた。今後も続けていきたい。 ・文章読解に課題が見られた。今後多読に取り組んでいく。 	
3 年	<ul style="list-style-type: none"> ・よく取り組んでいるが、表現活動がもっとできると良い。 ・文法や語彙の定着への取り組みが十分ではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なるべく毎時間、生徒たちの発表の時間を確保する。書く力に課題を感じるので、作文を書く機会を増やす。 ・長文を読む力を付ける。 ・ワークや音読練習を中心に文法や語彙を繰り返し指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少しずつ表現活動に慣れてきた。英語の文構造も少しずつ理解している。 ・今後は課題である文章読解に時間を取るとともに、文法の復習も行っていく。 	

今年度の授業改善推進プランの成果と課題

1年	2年	3年